|  |
| --- |
| 許　　可　　申　　請　　書　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　○年　○月　○日　宮城県北部土木事務所長　殿　　　　　　　　　　　　　　　申請者　〒　○○○－○○○○　住　所　○○市○○字○○番法人の場合は法人名及び代表者職氏名を記入。押印は不要。　　　　　　　 氏　名　株式会社○○ 代表取締役　○○　○○T E L　○○○○―○○―○○○○　別紙のとおり河川法第５５条第１項の許可を申請します。担当部署，担当者がいる場合に記入。担　当：○○課　宮城　太郎T E L ：○○○○―○○―○○○○メール：○○＠○○.○○.jp |

備考

　１　申請者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。

（乙の４）

|  |
| --- |
| （工作物の新築）新築，改築，除却のうち，該当するものを記入。　所管河川一覧で名称を確認して記入。　１　河川の名称一級河川鳴瀬川水系鳴瀬川　行為目的を端的に記入。２　目的　　　住宅新築のため　　　公図等により申請場所の地番を確認し，記入。　３　場所　　　左岸：大崎市古川○○字○○番　地内　　　申請する工作物の名称を全て記入。４　工作物の名称又は種類　　　住宅　　　　５　工作物の構造又は能力　　　木造二階建　○ｍ×○ｍ申請する工作物に応じて，その構造を適宜記入。６　工事の実施方法　　　（例１）請負請負工事，直営工事の別を記入。　　　（例２）直営始期は最短で工事を開始したい場合は「許可日から」と記入。工程表と整合をとること。　７　工期許可日から令和○年○月○日まで求積図と整合をとり，小数点第二位まで記入。（小数点第三位を四捨五入。）　８　行為面積　　　１００．００㎡　　　始期は最短で工事を開始したい場合は「許可日から」と記入。終期は工期の終期と合わせる。　９　行為の期間　　　許可日から令和○年○月○日まで |

備考

１　「（工作物の新築、改築、除却）」の箇所には、該当するものを記載すること。

２　許可を受けた事項の変更の許可の申請にあっては、変更しない事項についても記載し、かつ、変更する事項については、変更前のものを赤色で併記すること。